

PCT

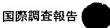
## 国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

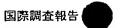
出願人又は代理人 の書類記号 FY3489F	今後の手続き C	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP00/0659(	国際出願日 (日.月.年)	25.09.	0 0	優先日 (日.月.年)	30.09.99	
出願人 (氏名又は名称) 藤沢薬品コ	C業株式会社					
国際調査機関が作成したこの国この写しは国際事務局にも送付	 国際調査報告を法施行; けされる。	——————— 規則第41条(P C	 CT18⋬		出願人に送付する。	
この国際調査報告は、全部で4ページである。						
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。						
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合 この国際調査機関に	トを除くほか、この国際 提出された国際出願の	祭出願がされたも 翻訳文に基づきし	のに基っ国際調査		った。	
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 <ul><li>この国際出願に含まれる書面による配列表</li></ul>						
□ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表						
	調査機関に提出された					
<ul><li>□ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表</li><li>□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。</li></ul>						
	記載した配列とフレキ	シブルディスクし	こよる配列	列表に記録した配	列が同一である旨の陳述	
2.	調査ができない(第)	【欄参照)。				
3. □ 発明の単一性が欠如している (第Ⅱ 欄参照)。						
4. 発明の名称は 🗓	] 出願人が提出したも	のを承認する。			İ	
·	] 次に示すように国際	祭調査機関が作成	した。			
·		···				
5. 要約は	] 出願人が提出したも	っのを承認する。				
$\overline{\mathbf{x}}$		戈した。 出願人は	、この国	際調査報告の発送	川38.2(b)) の規定により その日から1カ月以内にこ	
6. 要約售とともに公表される 第 <u>1</u> 図とする。 又		うりである。		'□ なし		
. 🗆	出願人は図を示さな	<b>こかった。</b>				
	本図は発明の特徴を	:一層よく表して	いる。			

## 第Ⅲ欄 要約 (第1ページの5の続き)

この輸液容器は、薬剤を収納する薬剤収納室(1)と、溶解液を収納し薬剤収納室(1)に連接された溶解液収納室(2)とを備え、薬剤収納室(1)が、口部分を開放し凍結乾燥された薬剤を収容した小容器(15)を収納し、かつ溶解液収納室(2)とは保存時には区区され、使用時には連通可能に構成される。このように構成されることにより、小容器(15)内で予め凍結乾燥された薬剤をそのまま小容器(15)ごと薬剤収納室(1)に収納でき、薬剤凍結乾燥用小容器から薬剤を取り出す必要がないので、薬剤の収納工程が極めて容易になり、更にそれによって残留する薬剤のロスをなくすことができる。



A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))					
Int. Cl <sup>7</sup> A61J 1/05, A61J	3/00				
B. 調査を行った分野					
調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))					
Int. Cl' A61J 1/05, A61J	3 / 0 0				
	37 0 0				
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの					
日本国実用新案公報 1940-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2000年					
日本国公開実用新案公報 1971-2000年					
日本国登録実用新案公報 1994-2000年 日本国実用新案登録公報 1996-2000年					
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、	部本には田)も田舎				
国际病量で使用した電子ノーグベース(ノーグベースの名称、	、調査に使用した用語)				
	·				
C. 関連すると認められる文献 引用文献の	· ·	関連する			
カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連する	ときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号			
		,			
JP, 10-165480, A(株式会社新素材総√	合研究所)				
23.6月.1998 (23.06.98)					
X 段落【0019】-【0023】,	第6-9図	1-2, 7, 10			
A 全文,全図 (ファミリーなし)		3-6, 8-9			
$(\mathcal{I}_{\mathcal{I}}, \mathcal{I}_{\mathcal{I}}, \mathcal{I}_{\mathcal{I}})$					
·					
X   C欄の続きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。			
* 引用文献のカテゴリー	の日の後に公表された文献				
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論					
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日	の理解のために引用するもの	5 男の原理人は理論			
以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで多					
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する	の新規性又は進歩性がないと考え 「Y」特に関連のある文献であって、≧				
文献(理由を付す)	上の文献との、当業者にとって自				
「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献					
・1 ] 四原山城市門で、7・7度元権の王族の墓姫となる山旗	「&」同一パテントファミリー文献				
国際調査を完了した日 18.12.00	国際調査報告の発送日 <b>26.1</b> 2.0	0			
国際調査機関の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	3E 9530			
日本国特許庁 (ISA/JP)	安井 寿儀	) [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [			
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内组 0044			
東京都十代田区霞が関ニ丁目4番3号   電話番号 03-3581-1101 内線 3344					



C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
カテゴリー* X A	JP, 10-80465, A (株式会社新素材総合研究所) 31.3月.1998 (31.03.98) 全文,全図 全文,全図 (ファミリーなし)	1, 7, 10 2-6, 8-9
A:	EP, 809994, A (FUJISAWA PHARMACEUTICAL CO., LTD.) 3.12月.1997 (03.12.97) 第29欄第4行一第30欄第14行,第29一33図 & WO, 96/25136, A & US, 6019752, A	1-10
A .	JP, 2551881, B2 (株式会社大塚製薬工場) 22.8月.1996 (22.08.96) 全文,全図 (ファミリーなし)	1-10
A	JP, 2767016, B2 (株式会社大塚製薬工場) 10.4月.1998 (10.04.98) 全文,全図 (ファミリーなし)	1-10